

奄美地域向け秋スプレーギクの有望2品種	分類	普及技術
〔要約〕奄美地域の露地電照12月～4月出し栽培に適応性の高い秋スプレーギクの新品種「きゅらピュア」、露地電照12月～4月出し栽培に適応性の高い秋スプレーギクの新品種「きゅらキッズ」を育成した。		
農業試験場徳之島支場野菜花き研究室	連絡先	0997-86-2004

〔背景・ねらい〕

奄美地域の秋スプレーギク栽培は、特異な栽培で、大部分が冬春期（12～4月）に露地電照栽培で生産されている。また、毎年民間の種苗会社等から新品種が販売されているが、本州で育成されているために当地域で栽培した場合、伸長不良や開花遅延など適応性の低いものが多い。そこで、奄美地域の気象に適応性の高い優良品種を育成する。

〔成果の内容・特徴〕

露地電照栽培に適応性の高い秋スプレーギクの「きゅらピュア」、 「きゅらキッズ」を育成した。新品種の主な特性は以下のとおり

「きゅらピュア」：花色は白色。1～2重咲の中輪で花数は13～15輪。85cm切り花重は55～79g。徳之島での自然開花期は11月中旬。徳之島においては12月上旬～4月中旬出しの栽培が可能である。消灯から開花までの日数は50～57日程度である。

「きゅらキッズ」：花色は黄色。1～2重咲の中輪で花数は15～24輪。85cm切り花重は48～57g。徳之島での自然開花期は11月中旬。徳之島においては12月上旬～4月中旬出しの栽培が可能である。消灯から開花までの日数は52～62日程度である。

また、ハモグリバエの被害は少ない。

〔成果の活用面・留意点〕

- （1）適応地域は奄美地域。
- （2）データは全て徳之島支場での結果であり、他の地域では気象条件の違いを考慮して栽培する。
- （3）「きゅらキッズ」は消灯後の低温により開花遅延することがあるので、地域により作型を考慮する。

[具体的なデータ]

表1 露地電照12月, 2月, 4月出しにおける開花特性

品種名	花色	収穫期 (月/日)	到花 日数 (日)	草丈 (cm)	85cm 切花重 (g)	有効 花数 (輪)	花径 (cm)	花房 の形	花卉の 重ね	総合 評価	備考
きゅらピュア	白	12/7	50	104	55	15	4.2	A B	1~2	○	
きゅらキッズ	黄	12/9	52	79	50	24	4.3	A B	1~2	○	ハモグリ少ない
セイプリンス	白	12/4	47	57	41	17	5.3	A	1~2		
寒 姫											未開花
きゅらピュア	白	2/7	55	100	79	14	5.3	A	1~2	○	
きゅらキッズ	黄	2/13	61	103	57	17	5.3	A B	1~2	○	ハモグリ少ない
セイプリンス	白	2/7	55	97	80	15	5.7	A	1~2		
寒 姫	濃赤	2/19	67	80	54	14	4.7	A B	2~3		
きゅらピュア	白	4/9	57	99	73	13	4.2	A	1~2	○	
きゅらキッズ	黄	4/14	62	106	48	15	4.4	A B	1~2	○	ハモグリ少ない
セイプリンス	白	4/7	55	93	66	16	4.7	A	1~2		
寒 姫											不開花

注) 上段: 12月出しデータ, 中段: 2月出しデータ, 下段: 4月出しデータ

12月出しは栽培期間中の台風により生育に大きな影響があった。

収穫期: 全体の50%が収穫適期に達した日 到花日数: 消灯から収穫期までの日数

有効花数: 収穫調整後, 膜切れしていた花数

総合評価の記号は◎: 優, ○: 良, △: 並, ▲: やや不良, ×: 不良



きゅらピュア



きゅらキッズ

図1 新品種の草姿・花容

表2 耕種概要

作 型	挿し芽	定 植	摘 心	消 灯
① 12月出し	8月2日	8月16日	8月31日	10月18日
② 2月出し	9月28日	10月12日	10月25日	12月14日
③ 4月出し	11月17日	12月1日	12月13日	2月11日

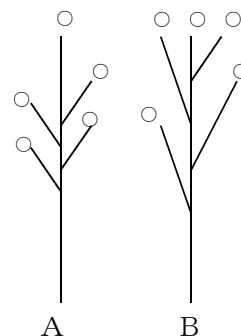
[その他]

研究課題名: 奄美地域向け小ギクの新品種育成試験

予 算 区 分: 県単

研 究 期 間: 平成16年度 (平成13~16年)

発表論文等: 平成16年度 農業試験場徳之島支場花き試験成績書



A B

図2 フォーメーション